

かみ返ねばる

名寄東中学校
学校だより
令和7年2月28日発行

良いイメージで次のステップへ

名寄東中学校長 小林 勝彦

「逃げる」二月が終わりました。いよいよ令和6年度の学校教育も残すところ3月のみとなり、まさに「光陰矢の如し」という言葉が自然と頭に浮かんできます。生徒たちには、3学期の始業式で「終わり良ければ全て良し」という話をしました。これまで、駄目だったことや多少の失敗があったとしても、最後を一生懸命に頑張ることが何よりも大切であり、最後をきちんと締めくくることができれば、駄目だったことや失敗を挽回でき、良い結果を手にするができるといった話をしました。

さて、私自身にとっても、今年の3月は大きな締めくくりの月になります。3月31日をもって校長職を退くことになるからです。私の場合は、この一ヶ月間で、これまでの失敗を挽回することはできそうにはありませんが、最大限の努力をし、皆さんに迷惑をかけない形で、学校を去りたいと肝に銘じているところです。

以前は、60歳をもって退職だった教員ですが、ご存知の通り、教員の定年退職年齢が段階的に引き上げられ、私の場合は62歳が正式な退職になります。来年度60歳を迎える方は63歳、そして最終的には65歳が教員の定年退職年齢となります。ということで、私は校長を役職定年という形で退き、4月からどこかの学校で2年間は教員をすることになります。実のところ、私は今、再び教員として働くことに、期待と不安と緊張が入り交じった初々しい感覚に包まれています。そもそも、管理職などに全くなる気のなかった私は、授業をしたり、部活動をしたり、生徒たちと接することに大きな喜びや幸せを感じながら、教員人生を歩んできたので、ある意味、元に戻る安心感もあります。

10年程前は、五十路を目前にし、同期の多くが管理職になっていく様子を傍目に見ながら、一教員として退職まで生徒たちと深く関わっていかうと、何の迷いもなく考えていました。しかしながら、あるとき、親しくしている大学の先輩から、職場に、管理職試験の受験を勧める手紙が届いたことで、私の中に変化が生じました。管理職という立場に、何一つ魅力など感じてはいなかった私ですが、魅力が有るとか無いとかではなく、学校全体のために地域のために、ひいては管内教育のために何らかの仕事をする、そういう立場も必要であることに遅ればせながら気付かされたのでした。

そんな折、当時、勤務していた中学校の校長から、声をかけられました。「今週末、飲みに行かないか。」と突然の誘いでした。そして、その席で、管理職への挑戦を勧められたのでした。旭川市校長会の要職も務められ、多忙を極める中、このことだけのために、私だけのために時間をつくってくださったことが、ありがたかったし、何よりも、心から尊敬する方の一言一言が、私の心を大きく動かしました。結果として、11年間の管理職人生を経験することになり、今に至っています。

自分の歩んできた道は、はたして正しかったのか、今もって、分かりません。ただ、言えることは、各学校で出会ってきた子どもたち、教職員、保護者の皆様、地域の方々、各関係機関の職員の皆さん等々、多くの方々との素敵な出会いがあったことは間違いなく、それは、今も私の大きな財産になっています。そして、どの職場も地域も、私にとっては、とても楽しかったと自信をもって言えるのも間違いのない事実です。

「終わり良ければ全て良し」というこの諺のもつ意味は、子ども、大人関係なく、人生において、全ての事に共通することだと思えます。結びの3月をしっかりと過ごし、良いイメージをもって次のステップへと、元気よくそして初心に返って進みたいと思った次第です。



東中生の活躍

バレーボール部

令和6年度 北都新聞社杯バレーボール大会 優勝
【最優秀選手賞】



ソフトテニス部

第50回 中学生インドア選手権大会
女子の部 優勝 林(1年)・有田(1年)ペア



東中ポータルサイト保護者用

3月3日(月)より、来年度完全実施に向け、1・2年生の保護者の皆様を対象に、保護者用ポータルサイト(試行版)を開設します。閲覧にはGoogle アドレスが必要です。Google アドレスの申請については、以前プリントでご案内しました。未登録の方はぜひご登録をお願いいたします。

■プロジェクト WET の「驚異の旅」2050年版を用いた理科の授業では、気候変動による水循環の変化を体験しました。生徒たちは氷河や生態系の消失、都市や農業の拡大を学び、改めて水資源の重要性を実感しました。「未来の環境を守るために行動したい」との声も上がりました。この実践報告がプロジェクト WET のホームページにも掲載されました。

東中ブログから随時更新中!!!
東中 →
ブログは →
コチラ →
から →



<https://www.kasen.or.jp/21300>

3月の行事予定

1	土	
2	日	
3	月	全校集会
4	火	公立高校学力検査日
5	水	公立高校面接日
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	生徒会レク
11	火	公立高校追検査日 3年通知表配付
12	水	第73回卒業証書授与式 部活動中止
13	木	卒業式後片付け
14	金	職員会議⑮(新年度計画) 部活動中止
15	土	
16	日	
17	月	職員会議⑯ 校内研修⑧ 公立高校合格発表日 部活動中止
18	火	前期生徒会役員選挙
19	水	
20	木	春分の日
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	1、2年通知表配付
25	火	修了式 離任式 部活動中止
26	水	学年末休業(至31日)
27	木	公立高校二次募集合格発表
28	金	年度末休業
29	土	年度末休業
30	日	年度末休業
31	月	年度末休業

* 令和7年度 1学期始業式は4/7(月)